ドライブ
ユーザ ガイド

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2007 年 7 月

製品番号：440750-291

このガイドについて

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1　取り付けられているドライブの確認

コンピュータに取り付けられているドライブを表示するには、**[スタート]**→**[マイ コンピュータ]**の順に選択します。

2　ドライブの取り扱い

ドライブは壊れやすいコンピュータ部品なので、取り扱いには注意が必要です。ドライブの取り扱いについては、以下の注意事項を参照してください。必要に応じて、追加の注意事項および関連手順を示します。

△ **注意：** コンピュータやドライブの損傷、または情報の消失を防ぐため、以下の点に注意してください。

コンピュータや外付けハードドライブの電源を入れたままある場所から別の場所へ移動させるような場合は、必ず事前にスタンバイを起動して画面表示が消えるまでお待ちください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電してください。

リムーバブル ドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

バッテリのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接、液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。

3　ハードドライブ パフォーマンスの向上

ディスク デフラグの使い方

コンピュータを使用しているうちに、ハードドライブ上のファイルが断片化されてきます。ディスク デフラグを行うと、ハードドライブ上の断片化したファイルやフォルダを集めて効率的に実行できるようになります。

ディスク デフラグを実行するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[ディスク デフラグ]**の順に選択します。
2. **[ボリューム]**で、ハードドライブの一覧をクリックし（通常は（C:））、**[最適化]**をクリックします。

詳しくは、ディスク デフラグのヘルプを参照してください。

ディスク クリーンアップの使い方

ディスク クリーンアップを行うと、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、コンピュータの実行効率が高くなります。

ディスク クリーンアップを実行するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[ディスク クリーンアップ]**の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

4 HP 3D DriveGuard の使用

HP 3D DriveGuard は、次のどちらかの場合にドライブおよび入出力要求を停止することにより、ハードドライブを保護します。

- バッテリ電源で動作している時にコンピュータを落下させた場合
- バッテリ電源で動作している時にディスプレイを閉じた状態でコンピュータを移動した場合

これらの動作の実行後は HP 3D DriveGuard により、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

注記： オプションのドッキング デバイス内のハードドライブや USB ポートで接続されているハードドライブは、HP ３ D DriveGuard では保護されません。

詳しくは、HP 3D DriveGuard のヘルプを参照してください。

HP 3D DriveGuard の状態の確認

コンピュータのドライブ ランプがオレンジ色に変化して、ドライブが停止していることを示します。タスクバーの右端にある通知領域のアイコンを使用して、ドライブが現在保護されているかどうか、およびドライブが停止しているかどうかを確認することができます。

- ソフトウェアが有効の場合、緑色のチェック マークがハードドライブ アイコンに重なって表示されます。
- ソフトウェアが無効の場合、赤色の X がハードドライブ アイコンに重なって表示されます。
- ドライブが停止している場合、黄色の月型マークがハードドライブ アイコンに重なって表示されます。

3D DriveGuard によりドライブを停止された場合、コンピュータは次のような状態になります。

- シャットダウンができない。
- 次に示す場合を除いて、スタンバイまたはハイバネーションを起動できない。

注記： HP 3D DriveGuard によりドライブが停止された場合でも、コンピュータがバッテリ電源で動作している時に完全なローバッテリ状態になると、ハイバネーションを起動できるようになります。

- [電源オプションのプロパティ]の[アラーム]タブで設定するバッテリ アラームを有効にできない。

コンピュータを移動する前に、完全にシャットダウンさせるか、スタンバイまたはハイバネーションを起動することをおすすめします。

HP 3D DriveGuard ソフトウェアの使用

HP 3D DriveGuard ソフトウェアを使用することで、次のことが行えます。

- HP 3D DriveGuard の有効/無効を設定する。

注記： ユーザの権限によっては、HP 3D DriveGuard を有効または無効にできない場合があります。

- システムのドライブがサポートされているかどうかを確認する。
- 通知領域のアイコンの表示/非表示を切り替える。

ソフトウェアを起動して設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域のアイコンをダブルクリックします。

   -または-

   通知領域のアイコンを右クリックし、**[Settings]**（設定）を選択します。
2. 適切なボタンをクリックして設定を変更します。
3. **[OK]**をクリックします。

5 ハードドライブの交換

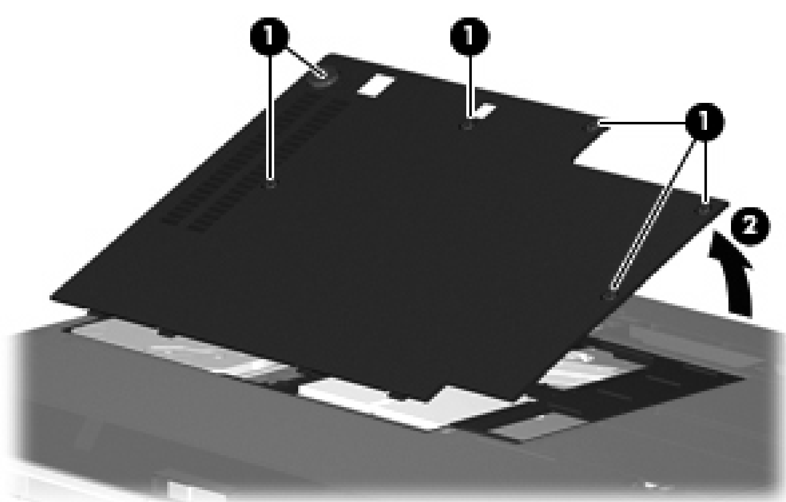
△ **注意：** データの消失やシステムの応答停止を防ぐには、以下の操作を行います。

ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータの電源を切ってください。コンピュータの電源が入っているときや、スタンバイまたはハイバネーションのときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次に、オペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

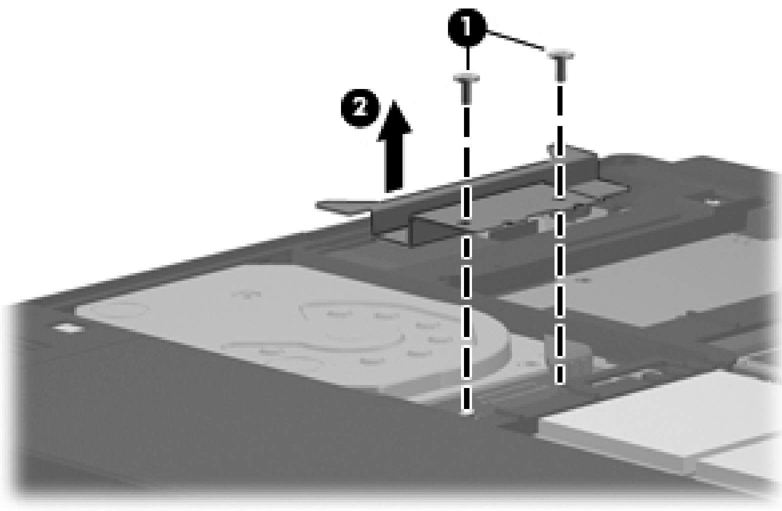
ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されている外付けハードウェア デバイスをすべて取り外します。
4. 電源コンセントおよびコンピュータから電源コードを抜きます。
5. コンピュータのハードドライブ ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリ パックを取り外します。
7. ハードドライブ カバーの 6 つのネジ（**1**）を緩めます。
8. ハードドライブ カバーを持ち上げて、コンピュータから取り外します（**2**）。



9. ハードドライブ ブラケットの 2 つのネジ（**1**）を取り外します。

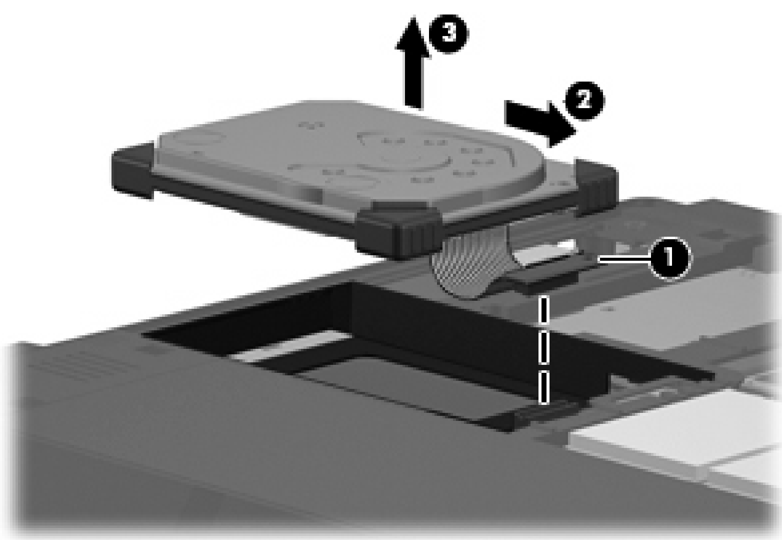
10. ハードドライブ ブラケットを取り外します（**2**）。



11. ハードドライブ ケーブル（**1**）をコンピュータから外します。

12. ハードドライブを、ハードドライブ ケーブル コネクタの方向にスライドさせて（**2**）固定を解除します。

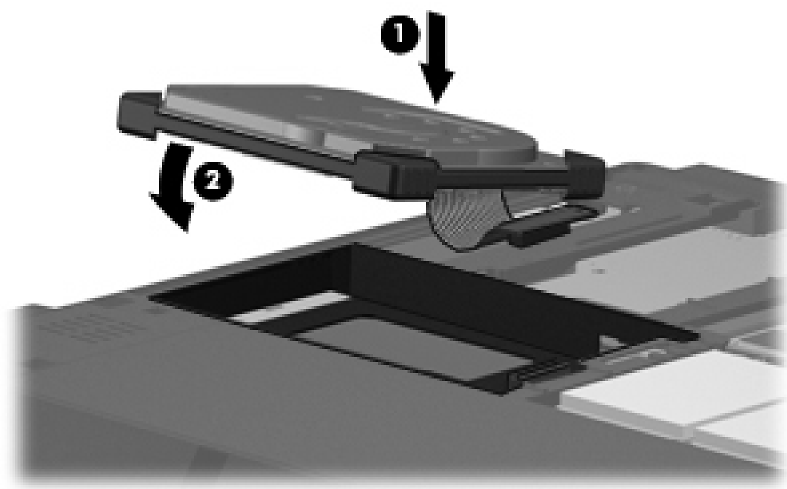
13. ハードドライブを持ち上げて（**3**）ハードドライブ ベイから取り外します。



ハードドライブを取り付けるには、以下の手順で操作します。

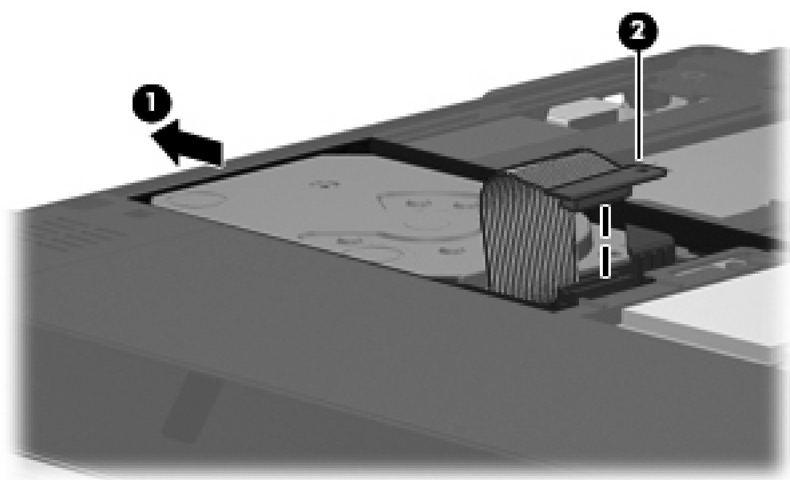
1. ハードドライブの表面の位置を合わせて、ハードドライブ ベイに挿入します（**1**）。

2. ハードドライブをハードドライブ ベイにゆっくりと挿入します（**2**）。



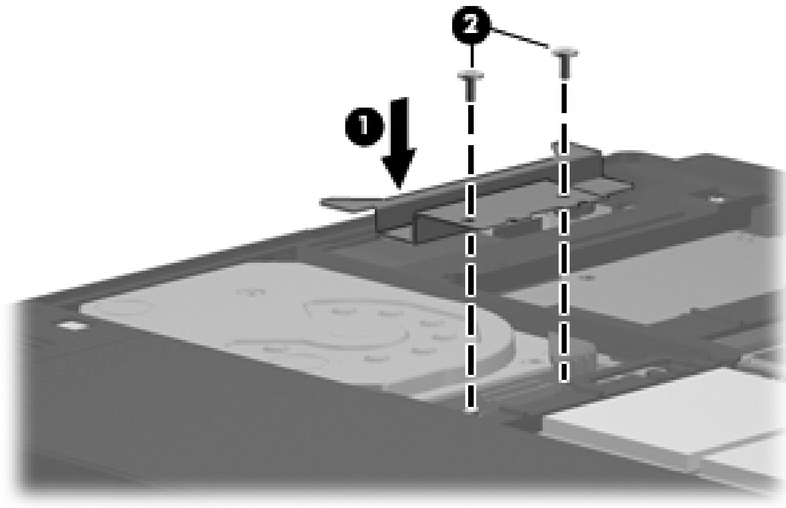
3. ハードドライブを、ハードドライブ ケーブル コネクタ（**1**）と反対の方向にスライドさせて固定します。

4. ハードドライブ ケーブル（**2**）をコンピュータに接続します。



5. ハードドライブ ブラケットを元の位置に戻します（**1**）。

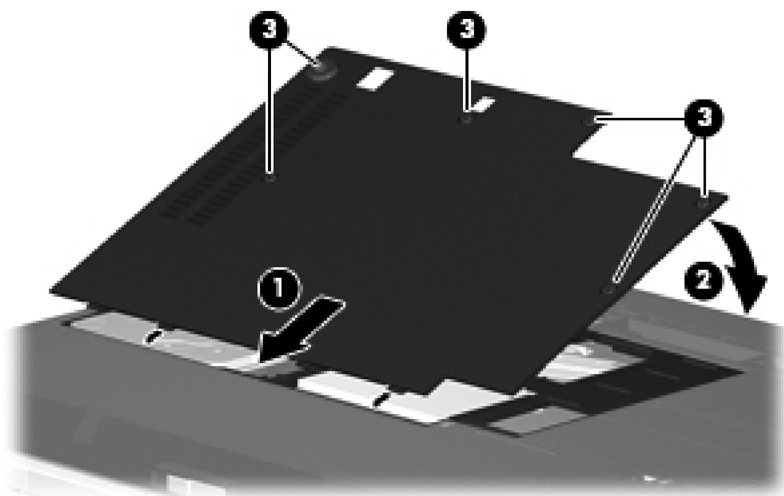
6. ハードドライブ ブラケットの 2 つのネジ（**2**）を元の場所に取り付けます。



7. ハードドライブカバーのタブを、コンピュータのくぼみに合わせます（**1**）。

8. カバーを閉じます（**2**）。

9. ハードドライブ カバーの 6 つのネジ（**3**）を締めます。



6 外付けドライブの使用

着脱可能な外付けドライブに情報を保存し、保存した情報にアクセスすることができます。

USB ドライブを追加するには、コンピュータまたは別売のドッキング デバイスまたは拡張製品（一部のモデルのみ）の USB ポートに接続します。.

外付けマルチベイまたはマルチベイ II は、以下を含むマルチベイまたはマルチベイ II デバイスをサポートします。

- 1.44MB フロッピー ディスク ドライブ
- ハードドライブ モジュール（アダプタを装着したハードドライブ）
- DVD-ROM ドライブ
- DVD/CD-RW コンボ ドライブ
- DVD+RW/R および CD-RW コンボ ドライブ
- DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ

別売の外付けデバイスの使用

注記： 必要なソフトウェアおよびドライバ、またコンピュータのどのポートを使用するかについては、お使いになる外付けデバイスに付属の説明書等を参照してください。

外付けデバイスをコンピュータに接続するには、以下の手順で操作します。

注意： 電源付きデバイスの接続時に装置が損傷することを防ぐため、デバイスの電源が切れ、AC 電源コードが抜けていることを確認してください。

1. デバイスをコンピュータに接続します。
2. 電源付きデバイスを接続する場合は、接地した AC コンセントにデバイスの電源コードを差し込みます。
3. デバイスの電源を入れます。

電源なし外部デバイスを取り外すには、デバイスの電源を切った後、コンピュータからデバイスを取り外します。電源付き外部デバイスを取り外すには、デバイスの電源を切った後にコンピュータからデバイスを取り外し、AC 電源コードを抜きます。

別売の外付けマルチベイまたは外付けマルチベイ II の使用

外付けマルチベイまたはマルチベイ II をコンピュータの USB ポートに接続して、マルチベイおよびマルチベイ II デバイスを使用できます。コンピュータの右側面に、電源供給機能付き USB ポートが 1 つあります。このポートに電源供給機能付き USB ケーブルを接続すると、外付けマルチベイに電源を供給できます。外付けマルチベイをコンピュータの他の USB ポートに接続する場合は、マルチベイに AC 電源を接続してください。

外付けマルチベイについて詳しくは、デバイスに付属の説明書等を参照してください。

索引